



参加費
無料

第4回

IN MIYAKO

子ども×大人、フィールドワークを通して
「共創力」を高める協働探究

DEAL教員研修&ラウンドテーブル

10./19 土 . 20 日



全体会
テーマ

「子どもと大人が共に創造する協働探究の地平」

パネリスト 福井大学連合教職大学院 准教授 宮本雄太 氏
パネリスト 宮古島市城辺世代間交流複合施設 施設長 小禄朝也 氏
パネリスト 東京都渋谷区教育委員会 主任SW 平沢安正 氏
コーディネート 福井大学連合教職大学院 特命教授 福島昌子 氏

<場所・会場>

沖縄県宮古島市内

集合：市役所3階会議室

会場変更の場合は、事前に連絡します。

右のQRコード、またはURLよりお申し込みください。

参加申込み：9月1日～10月7日 [HTTPS://FORMS.GLE/KVHQRQEMLXZBCYVK9](https://forms.gle/KVHQRQEMLXZBCYVK9)



対話と協働・探究・省察を通して、教育の可能性を探る

想像は未来へ固定観念や概念の外側にある新たな価値、それが先々の現実となる。だから私たちは未来の問いに問い続ける。

子どもたちの学習観の転換を図る主体的な学びを支えるために、子どもの学びと相似形である教師の「主体的、対話的で深い学び」の教員研修を開催します。また、協働探究の実体験（フィールドワーク）を実施し地域、職種、学校種を超えて教師・参加者同士が探究し学び合うDEAL（アクティブ・ラーニング）教員研修およびラウンドテーブルをおこないます。

肢体不自由の特別な支援を必要とする埼玉県の中学生在が総合的な学習の時間に考えた「バリアフリーを目指した宮古島を巡る探究コース」を参加者が小グループに分かれて巡ります。この考案された探究バリアフリーコースは海に触れたことがない肢体不自由の子どもたちが、宮古の海や島への想像の扉を開きながら探究思考を巡らせ、自分や自分の大切な人たちと宮古島を巡るためにどのようにバリアフリー化したら宮古島を楽しく回れるようになるのかを一生懸命に考えました。

PROGRAM

2024
10.19 SATUR

【Session I】

グループごとに子どもの思いと共にコースを回り、そのコースに新たな探究ポイントを一カ所加えて、子どもと大人が共創し「宮古島バリアフリー探究コース」を完成させていきます。そして、グループで研修レポートを作成し考案した生徒に問い直しをします。

- 8:30 受付 宮古島市役所 3階会議室
- 9:00 DEAL教員研修のオリエンテーション
- 9:30 子どもが考えた「バリアフリーを目指した宮古島を巡る探究コース」のフィールドワーク
- 16:00 宮古島市役所 3階会議室に 班ごとに集合し、まとめのワーク



PROGRAM

2024
10.20 SUN

【sessio II】

フィールドワークの報告とともに、子どもの探究思考をたどり子どもや大人にとっての主体性、協働探究の意味を共有し、子どもたちの主体的・対話的で深い学びの意味を考えます。そして、これまでの実践、教師としての成長のプロセスを振り返り、参加者の経験・学校種、地域の枠を超えて語り合いながら子どもたちの主体的な学びを支え、共に成長する教師・学校について互いの実践を傾聴し・語り合い・学び合うラウンドテーブルを実施します。

- 8:30 受付 宮古島市役所 3階会議室
- 9:00 全体会（協働探究の理論と実践）
テーマ「子どもと大人が共に創造する協働探究の地平」
- 10:10 実践の共有とラウンドテーブル
リフレクションと展望
- 12:20 諸連絡
- 13:50 伊良部島長山港 集合（※参加希望者のみ）
協力：海上保安庁第十一管区海上保安本部宮古島海上保安部
- 14:00 日本、宮古島の海の保全についての講話
- 14:30 宮古島海上保安部の巡視船の見学
- 15:30 長山港 解散



事前コース巡り
10/12 開催

10月19日に業務の関係で参加できない方へ
場所：宮古島市役所 会議室
時間：9:00～
内容：10/19フィールドワークと同様



- ・参加者 全国の教員および行政関係者、大学関係者、地域自治体、一般企業、他
- ・共催 福井大学連合教職大学院、NITS（独立行政法人教職員支援機構）
- ・企画・運営 福井大学連合教職大学院東京サテライト
- ・支援 沖縄県宮古島市教育委員会
- ・協力 海上保安庁第十一管区海上保安本部宮古島海上保安部
スカイマーク株式会社
埼玉県立越谷特別支援学校
- ・問合せ先 連合教職大学院東京サテライト 福島昌子・加藤悟
E-mail: deal.tokyo.2021@gmail.com TEL.080-2962-8102



【NITS・教職大学院等コラボ研修プログラム支援事業とは】

教職員支援機構（NITS）が、「学び続ける教員像」の具現化に資するため、各地域における現職教員の研修の高度化・体系化を実現するための支援をするものとし、各教職大学院等が実施する研修、セミナー、ワークショップ等の開催にあたり所定の補助を行う事業です。